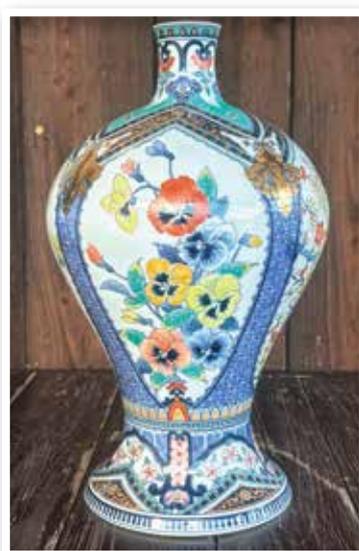


# Link

令和6年度  
第5号



## Contents 目次

- 組合トピックス(伊万里鍋島焼協同組合)
- 年頭のご挨拶 佐賀県中央会 福岡会長 ①  
全国中央会 森会長 ②  
商工中金 関根代表取締役社長 ③
- 特集 佐賀県の労働事情 ④
- 第76回中小企業団体全国大会開催 ⑦
- 景況NEWS 令和6年10月~11月 ⑧
- 佐賀県中小企業青年中央会Press R06-05 ⑫
- 柱のかから版/佐賀税務署からのお知らせ ⑬
- 【連載】SAGALしてみらんね 寄ってみらんね(もの補助企業) ⑭
- 佐賀県中央会の活動動向 ⑮
- 行事予定/編集後記 ⑯
- 火災共済(さが共済) ⑰

NO.267

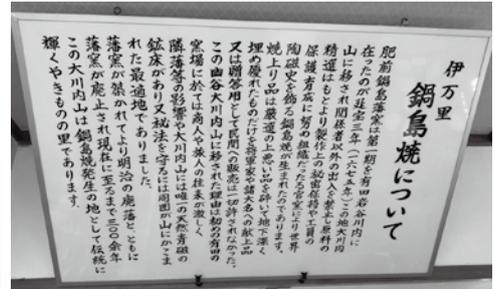
# 伊万里鍋島焼協同組合 鍋島焼「献上」36回目は大阪市へ

いろなべしましきそうかもんへいし

## 「色鍋島四季草加文瓶子」



瓶子とは主にお酒を入れる酒器です。作成期間は約4か月で、献上する都市に関連するデザインの検討に最も時間をかけています。今回は大阪市の四季の花を鮮やかに描き入れ、大阪城や初代通天閣をモチーフに考案されました。組合の若手の方が中心となり、伝統と技術の継承を兼ねて伝統的な「登窯」で約30時間をかけて焼き上げられました。火の温度管理が重要となる鍋島焼で、登窯で作成される作品は現代では大変貴重です。二本作成し、一本を献上、もう一本は資料として大川内山の伊万里・有田焼伝統産業会館に展示されています。



## 「献上の儀」とは

秘窯の里「大川内山」は、1675年から廃藩置県（1871年）まで佐賀鍋島藩の藩窯が置かれ、将軍家や諸大名、朝廷などへ献上する高品位な焼き物が作られました。これが至宝「鍋島」です。このような歴史を有する大川内山では、約30軒の窯元がその伝統、技法を現在の伊万里焼に受け継ぎ、先人達の偉業と歴史に感謝しつつ、技術の粋を結集した「鍋島」の伝統文化を継承し、新しい伝統文化づくりに励む意味で「鍋島藩窯秋まつり」を開催されています。この祭りの一つとして、1989年から毎年、伝統技法で作った作品を城のある自治体の首長などに贈る「献上の儀」を行っています。36回目となる今回は来年、伊万里開窯350周年と大阪・関西万博開催が重なることもあり、大阪市へ「献上」されました。今回の献上の儀や秋の窯元まつりの様子は伊万里鍋島焼協同組合のHPまたはyoutubeで動画にて視聴可能です。来年の伊万里開窯350周年に向けて盛り上がる秘窯の里、大川内山へ是非足を運んでみて下さい。



伊万里鍋島焼協同組合

📍 佐賀県伊万里市大川内町乙1806番地  
☎ 0955-23-7293  
🌐 <https://imari-ookawachiyama.com/>



今回の取材は原事務局長にご協力いただきました。ありがとうございました。

# 年頭のご挨拶



佐賀県中小企業団体中央会  
会長 福岡 桂

新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様、関係各位には本会の運営に対しまして、温かいご支援・ご協力を賜りましたことを先ずもって心より御礼申し上げます。

昨年は、年初から令和6年能登半島地震が発生しましたが、まだまだ復旧・復興の途中であり、一日も早い日常生活が戻るようお祈りするとともに、私達も地域復興のために多方面から支援に努めなければならないと思っております。

佐賀県では、昨年SAGA2024国スポ・全障スポが開催されました。中央会としましても大会オフィシャルサポーターとして協賛しておりましたが、大会が大成功のうちに終了し、明るい話題となりました。

しかしながら、コロナ禍の影響は薄れてきたとはいえ、私ども中小・小規模事業者にとりましては厳しい状況が続いており、特に、価格転嫁や人手不足、人件費の増大、事業承継・事業引継ぎ問題、DX等への対応など、様々な課題が山積しております。

このような状況下、中央会では令和6年度の組織目標を「すべては会員組合・組合員のために」と掲げ、4月には組織強化のための組織改革に取り組み、新たに「組合支援推進部」を設置し、組合や組合員のために何ができるのかを原点に戻って考えようと、改めて、課題のニーズを把握するための調査を実施し、その結果をもとに新たな取り組みを計画していくこととしております。

また、生産性向上に資するため、従来からの国の補助金はもとより、新設の「省力化投資補助金」や「県の宅配ボックス補助金」の事務局を担うなど、積極的に受託事業に取り組むことで、会員の皆様方のお役に立てるよう推進しております。

加えて、令和10年度に開催を計画している「中小企業団体全国大会」の推進のため、事務局内に「全国大会開催実施推進本部」を、またGXへの対応の一つとして2050年に向けて「カーボンニュートラル推進本部」を設置するなど、将来に向けた新たな取り組みにも着手したところです。

一方、昨年8月に「九州・沖縄会長会」を佐賀市において開催しました。九州・沖縄の会長と全国中小企業団体中央会の森会長が佐賀に一堂に会し、佐賀の食をご堪能頂きながら、和やかな雰囲気の中、中小企業や地域経済ひいては日本経済など様々な諸課題について幅広く意見を交わすことで、結束力を高める貴重な時間となりました。

改めて、こうした交流がもたらす効果は大きなものだ実感いたしました。

今後も会員組合・組合員の皆様方とも積極的に交流の場を設けて、気軽に接する機会を増やし、さらに皆様方の声にも耳を傾けていきたいと考えております。

皆様には、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

来年は巳年。蛇が脱皮するイメージから巳年は「復活と再生」を意味すると言われていたようです。

失われた30年とも言われている昨今、その空白の期間を脱却して真の経済の復活・再生が実現する年になって欲しいと切に願うばかりです。

本年が、皆様方にとりまして更なる成長と発展の年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 年頭に当たって



全国中小企業団体中央会  
会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和7年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震、8月の集中豪雨等、自然災害に見舞われる年となりました。被災者の方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、全国中小企業団体中央会といたしましても自然災害の復旧・復興支援に引き続き全力で取り組んで参ります。

さて、国内経済に目を向けますと、深刻化する人材不足、持続的な賃上げ、労務費等の価格転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、厳しい状況に直面しております。

こうした中で、昨年10月24日に福井県福井市で開催した第76回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和6年度補正予算等による「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に盛り込まれたところであり、その早期かつ速やかな実行に向けて、本会においても施策の広報と活用促進に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、物価高を上回る賃上げ、デジタル化の推進、ものづくり補助金や省力化投資補助金による生産性向上、リスクリング等の「人への投資」、外国人育成就労制度・特定技能制度への対応、事業承継・事業引継、大阪・関西万博などの最重要事項については、連携組織による知恵と力の結集により解決を図ることが必要です。今年も、会員の皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図って参ります。

結びに、令和7年の乙巳の年は「努力を重ね、物事を安定させていく」といった意味合いをもつ年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様のご成長へのご努力が実を結ぶ年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和7年元旦

# 年頭所感



商工中金  
代表取締役社長 関根正裕

令和7年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要により経済活動が正常化に向かう一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替変動、金利上昇、人手不足等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。また、産業構造の変化に伴うビジネスモデルや商流の変革、業界再編等への適応、カーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

私ども商工中金においては、2023年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、本年6月までに施行が予定されております。改正法では、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになっております。

社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、商工中金法改正の趣旨を踏まえ、企業理念（パーパス）である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。」の実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ策定した中期経営計画に基づき、より踏み込んだサポートに取り組むこととしております。

具体的には、主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンス意識の定着化や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進に取り組み、持続可能なビジネスモデルに向けて邁進してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

# 特集

# 佐賀県の労働事情

中央会では、中小企業における労働事情を的確に把握し適正な労働対策を樹立することを目的として、毎年7月1日を調査時点として全国一斉に「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

本年度も会員組合等のご協力を得て調査を実施し、その集計結果を下記のとおり取りまとめましたので、その一部を掲載します。

なお、詳細につきましては、本会HP ([https://www.aile.or.jp/research/\\_1761.html](https://www.aile.or.jp/research/_1761.html)) をご覧ください。

(注1:各表の数値は端数処理の関係で、合計が100%にならない場合があります。)

(注2:各表の数値で表示の都合上、0.0%となっている箇所は小数第3位に数値が入っていること、空欄の箇所はデータなしということを表します。)

## [回答状況]

	調査対象事業所	有効回答事業所	回答率
全業種	629	380	60.4%
製造業	340	166	48.8%
非製造業	289	214	74.0%

## [規模別回答状況]

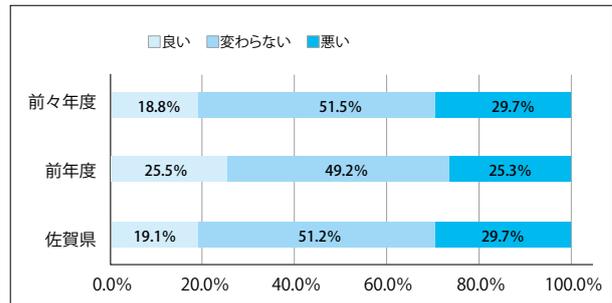
(上段：事業所数)

規模	1～9人	10～29人	30～99人	100～300人	合計
全 国	5,808	5,962	4,113	1,183	17,066
	34.0%	34.9%	24.1%	6.9%	100.0%
佐賀県 計	167	130	55	28	380
	43.9%	34.2%	14.5%	7.4%	100.0%
製造業	70	59	23	14	166
	42.2%	35.5%	13.9%	8.4%	100.0%
非製造業	97	71	32	14	214
	45.3%	33.2%	15.0%	6.5%	100.0%

## 1. 経営について

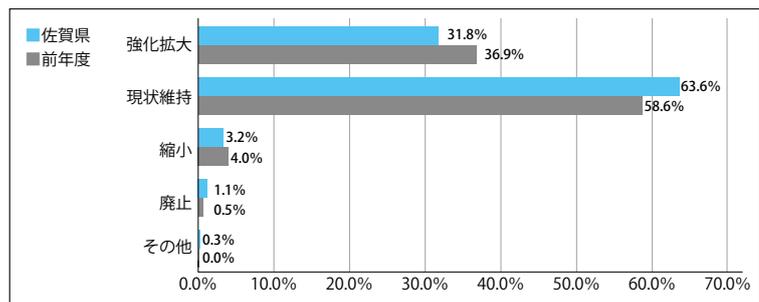
### ▶ 1年前と比べた経営状況

「良い」は19.1%(前年度比-6.4ポイント)で下降し、「悪い」は29.7%(前年度+4.4ポイント)で悪化した。



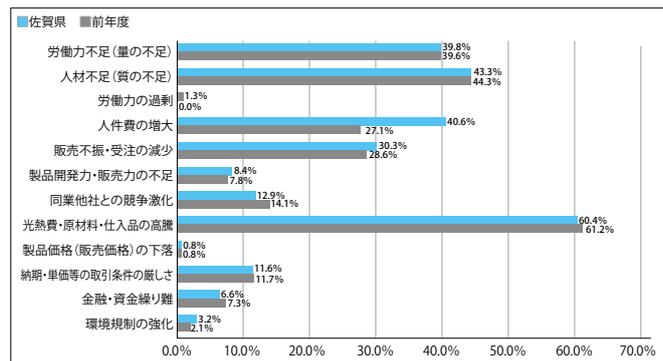
### ▶ 主要事業の今後の方針

「現状維持」が63.6%、「強化拡大」は31.8%、「縮小」は3.2%となっており「強化拡大」は前年度よりも5.1ポイント低くなっている。



### ▶ 経営上の障害

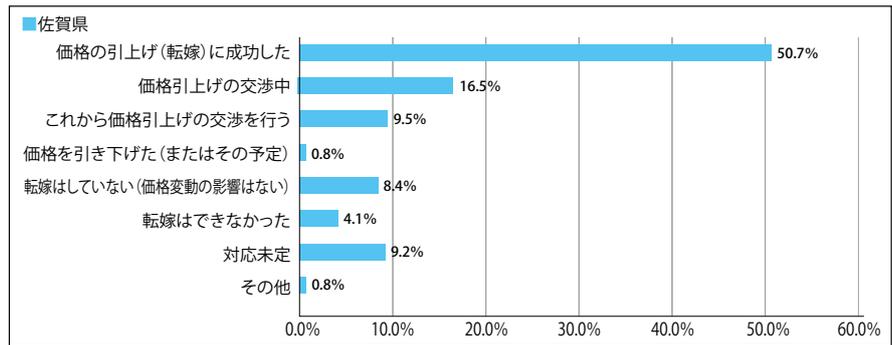
「光熱費・原材料・仕入品の高騰」で60.4%、次いで「人材不足(質の不足)」43.3%、「人件費の増大」40.6%、「労働力不足(量の不足)」39.8%と続いている。特に「人件費の増大」40.6%は前年度(27.1%)より13.5ポイント高くなっている。



## 2. 原材料費、人件費アップ等に対する販売価格への転嫁状況

### ▶ 転嫁状況

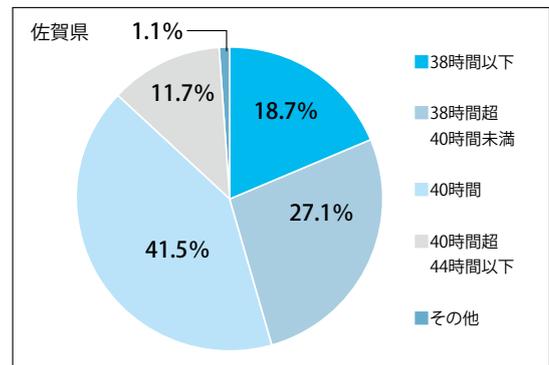
「価格の引上げ（転嫁）を実現した」が50.7%、「価格引上げの交渉中」が16.5%であった。



## 3. 従業員の労働時間について

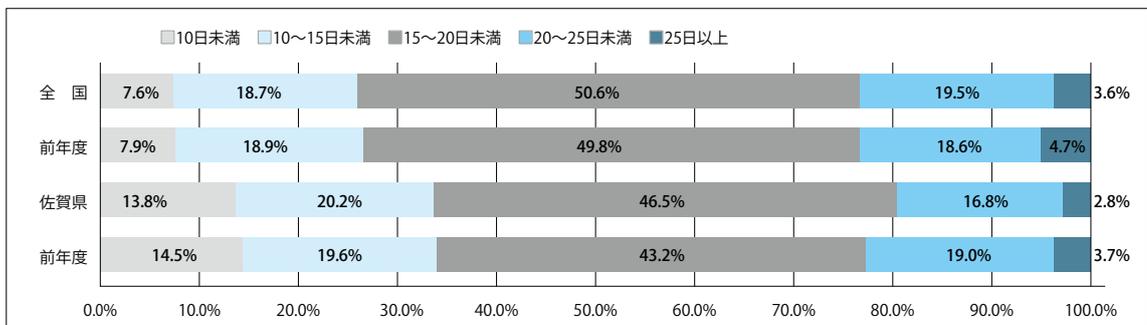
### ▶ 週所定労働時間

「40時間」が最も多く41.5%、次いで「38時間超40時間未満」27.1%、「38時間以下」18.7%となっており、法定労働時間の「40時間」以下は87.3%で、「全国」と比べて、3.1ポイント低くなった。



## 4. 従業員の有給休暇について

「15～20日未満」が最も多く46.5%、次いで「10～15日未満」が20.2%、「20～25日未満」が16.8%と続いており、平均付与日数は15.22日で前年度より0.1日減少した。



## 5. 新規学卒者の採用について

### ▶ 令和6年3月 新規学卒者の採用計画の有無

「採用計画を行わなかった」が75.3%で最も高く、次いで「採用計画をし、実際に採用した」が13.8%、「採用計画をしたが、採用しなかった」が10.8%となった。

「全国」でも「採用計画を行わなかった」が71.7%で最も高かったが、「佐賀県」より3.6ポイント低く、次いで「採用計画をし、実際に採用した」は15.1%であり、「佐賀県」より1.3ポイント高くなった。

	採用計画をし、実際に採用した	採用計画をしたが、採用しなかった	採用計画を行わなかった
全国	15.1%	13.2%	71.7%
佐賀県	13.8%	10.8%	75.3%

## ▶令和6年3月 新規学卒者の採用充足状況

「全国」の回答をみると、「高校卒」では「技術系」31.5%、「事務系」46.6%、「専門学校卒」では「技術系」40.3%、「事務系」49.0%、「短大（含高専）」では「技術系」19.8%、「事務系」が74.1%、「大学卒」では「技術系」40.1%、「事務系」が77.7%であった。全体では、「技術系」の充足率が33.8%、「事務系」が61.7%であり、「技術系」に比べて「事務系」の充足率が高くなっている。

①新規学卒者の採用充足状況（全国）

	技術系					事務系				
	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数
高校卒	3,055	7,318	2,303	31.5%	0.75	668	1,280	596	46.6%	0.89
専門学校卒	1,055	1,831	737	40.3%	0.70	199	298	146	49.0%	0.73
短大（含高専）	552	879	174	19.8%	0.32	100	143	106	74.1%	1.06
大学卒	1,384	2,789	1,119	40.1%	0.81	571	1,336	1,038	77.7%	1.82
合計	6,046	12,817	4,333	33.8%	0.72	1,538	3,057	1,886	61.7%	1.23

一方、「佐賀県」では、「高校卒」の「技術系」では41.6%、「事務系」では50.0%、「専門学校卒」の「技術系」では39.5%、「事務系」では100.0%、「短大（含高専）」では「技術系」0.0%、「事務系」100.0%、「大学卒」では「技術系」38.3%、「事務系」が61.5%であった。全体では、「技術系」の充足率が39.7%、「事務系」が63.8%であり、「全国」同様「事務系」の充足率が高くなっているが、「合計」の充足率は「全国」と比べて「技術系」では5.9ポイント高く、「事務系」で2.1ポイント高い結果となった。

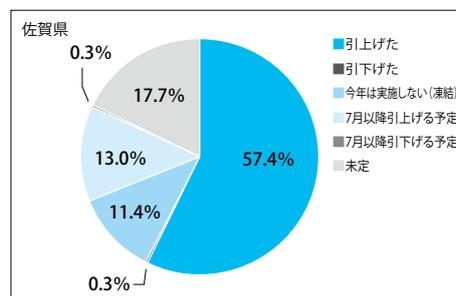
②新規学卒者の採用充足状況（佐賀県）

	技術系					事務系				
	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	充足率	平均採用人数
高校卒	70	219	91	41.6%	1.30	9	14	7	50.0%	0.78
専門学校卒	16	38	15	39.5%	0.94	3	5	5	100.0%	1.67
短大（含高専）	3	8	0	0.0%	0.00	2	2	2	100.0%	1.00
大学卒	17	47	18	38.3%	1.06	11	26	16	61.5%	1.46
合計	106	312	124	39.7%	1.17	25	47	30	63.8%	1.20

## 6. 賃金改定について

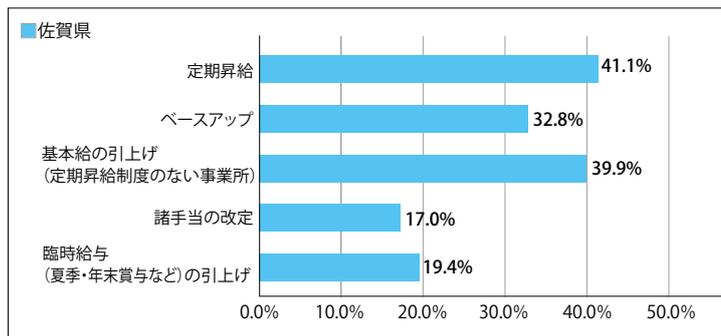
### ▶賃金改定実施状況

賃金を「上げた」57.4%と「7月以降引上げる予定」13.0%を合わせて70.4%だった。



### ▶賃金改定の内容

「上げた」、「7月以降引上げる予定」と回答した事業所に対して「賃金改定の内容」についてたずねたところ、「佐賀県」では「定期昇給」の割合が最も高く41.1%、次いで「基本給の引上げ（定期昇給制度のない事業所）」39.9%、「ベースアップ」32.8%、「臨時給与（夏季・年末賞与など）の引上げ」19.4%、「諸手当の改定」17.0%となっている。



お忙しい中、本調査にご協力いただきまして皆様に感謝申し上げます。

本調査は毎年実施しております。来年度の調査も引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

# 第76回中小企業団体全国大会盛会に開催

## ～14項目の中小企業対策・景気対策決議を採択～



去る10月24日（木）、福井県福井市「フェニックス・プラザ エルピス大ホール」を会場に『つながる ひろげる 連携の架け橋 ～幸せ紡ぎ 新しい未来（あした）へ～』を大会キャッチフレーズに掲げた第76回中小企業団体全国大会が開催されました。

大会には全国から中小企業団体の代表者等約2,000名（うち、本県からの参加者は26名）が参加しました。

開会宣言、国歌・団体歌斉唱の後、森洋 全国中央会会長の開会の挨拶、稲山幹夫 福井県中央会会長による開催地挨拶が行われ、続いて、開催地自治体から中山保博 福井県副知事、西行茂 福井市長より歓迎のご挨拶を頂戴しました。次いで、ご来賓である関根正裕 商工中金代表取締役社長より祝辞を頂戴し、武藤容治 経済産業大臣、福岡資麿 厚生労働大臣よりビデオメッセージを頂戴しました。その後、稲山幹夫 福井県中央会会長が議長に、野村泰弘 大阪府中央会会長、伊藤學人 広島県中央会会長がそれぞれ副議長に選任され、議事に移りました。

議事では、「中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充」、「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」、「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」など14項目が決議されました。

その後、櫻井一郎 熊本県中央会会長より意見発表がなされ、さらに、本大会の意義を内外に表明するため、若山健太郎 福井県中小企業団体青年部連絡協議会会長より「大会宣言」が高らかに宣せられ、万雷の拍手をもって採択されました。

すべての提出議案採択の後、中小企業組合制度の発展に貢献した優良組合43組合・組合功労者72名・中央会優秀奉従者25名に対する表彰式が開催され、会場万雷の拍手をもってその功績が讃えられました。

また、大会の最後に、次回第77回中小企業団体全国大会を来年11月12日（水）に、広島県にて開催することが決定され、大会旗が森会長から伊東學人 広島県中央会会長へ継承されました。その後、伊東學人 広島県中央会会長が次期開催地会長として挨拶を行い、本大会は盛会裏に終了いたしました。

お忙しいなか、中小企業団体全国大会にご出席いただいた本県関係の皆様へ改めて厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



## ～ 大会決議項目 ～

### I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充

1. 急激な事業環境変化への対応、経営課題解決に向けた支援の拡充強化
2. 成長促進、持続的発展に向けた支援の拡充強化
3. 中小企業団体中央会の支援体制・予算の抜本的拡充、中小企業組合制度の活用拡充・運用改善
4. 強靱かつ活力ある地域経済社会の実現、持続可能な地域振興

### II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

1. 人材育成・確保・定着対策
2. 中小・小規模事業者配慮した働き方改革と社会保険制度の構築
3. 育成就労制度への円滑な移行の促進

### III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
5. 卸売・小売業・まちづくりの推進に対する支援の拡充
6. サービス業支援の強化・拡充
7. 官公需対策の強力な推進

※各決議内容の詳細につきましては、

全国中央会ホームページ（[https://www.chuokai.or.jp/images/2024/11/76th\\_ketsugi\\_jyutenjikou.pdf](https://www.chuokai.or.jp/images/2024/11/76th_ketsugi_jyutenjikou.pdf)）にも掲載されています。

## 全国大会表彰・本県関係の被表彰者

被表彰者の皆様、おめでとうございます

優良組合



伊万里市管工事協同組合  
理事長 前田 吉彦 氏

組合功労者



佐賀県菓子工業組合  
理事長 中原 正博 氏

# 景況NEWS

令和6年10～11月分

## 佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和6年10～11月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>) からご覧いただけます。

### 10月～11月の傾向

(調査票取りまとめ：令和6年11月30日 情報連絡員総数36名：10月回答数35名、回答率97.2%、11月回答数35名、回答率97.2%)

今期(10-11月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、10月は20.0で、9月の19.5より0.5ポイント僅かに増加し、11月は14.3と減少した。「収益状況」は、10月は▲8.6、11月は▲11.4と、マイナス値が増加した。「業界の景況」については、10月は▲11.4で、11月は▲17.2と、こちらも若干マイナス値が増加している。

一方、<前年同月比>DI(全業種)をみると、「売上高」については、10月が▲5.7、11月は8.6と増加した。「収益状況」については、10月は▲20.0で、11月も▲20.0と、マイナス値で推移している。「業界の景況」については、10月は▲22.8、11月は▲14.3となり、若干マイナス値が減少したが全体的に依然として厳しい状況が続いている。

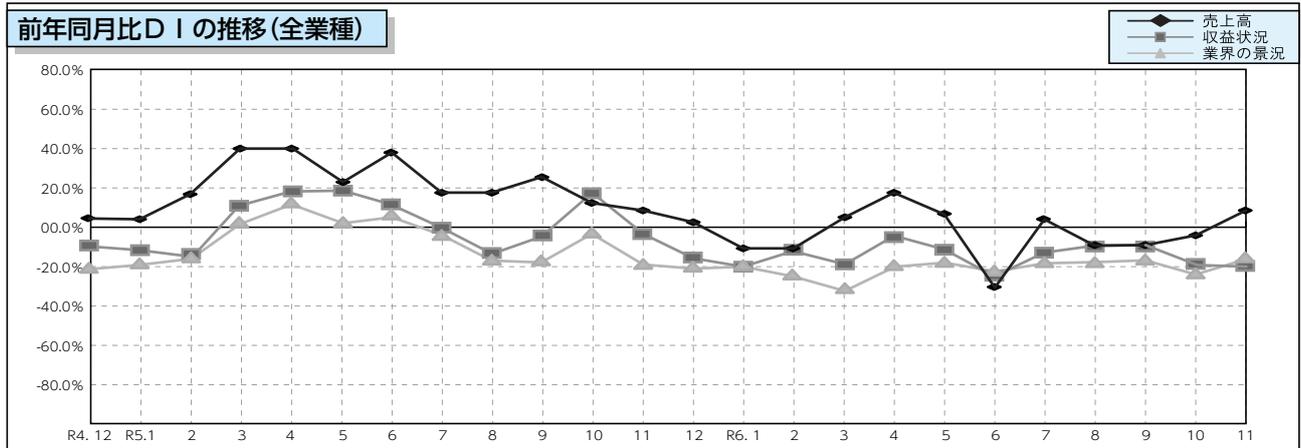
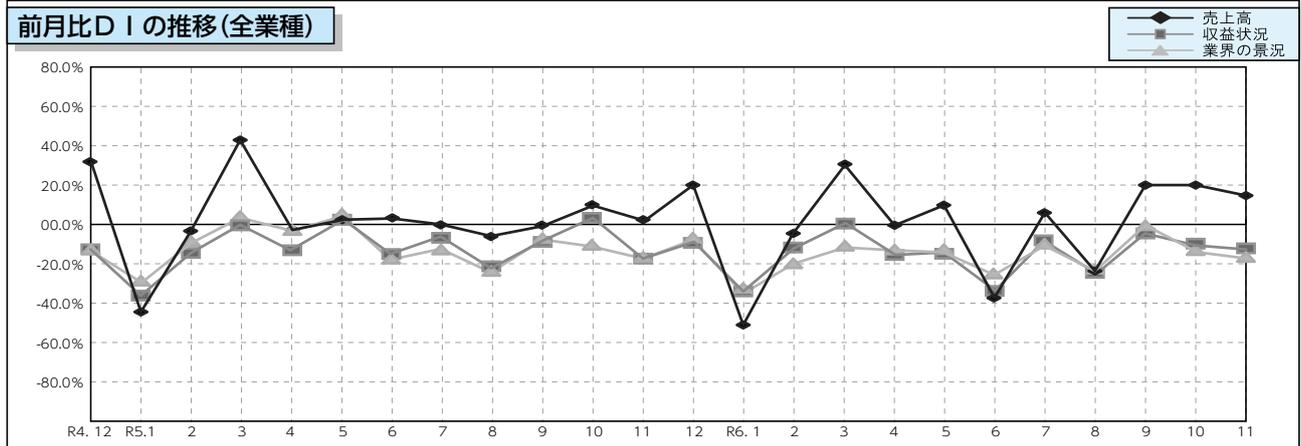
#### ●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が10月分、下段が11月分

	前月比					前年同月比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	34.3%	51.4%	14.3%	20.0%	😊/😊	22.9%	48.5%	28.6%	-5.7%	😐/😐
	34.3%	45.7%	20.0%	14.3%	😊/😊	28.6%	51.4%	20.0%	8.6%	😐/😐
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	8.3%	75.0%	16.7%	8.4%	😐/😐	4.2%	75.0%	20.8%	16.6%	😐/😊
	8.3%	75.0%	16.7%	8.4%	😐/😐	8.3%	70.9%	20.8%	12.5%	😐/😊
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	17.1%	82.9%	0.0%	17.1%	😊/😊	34.3%	62.8%	2.9%	31.4%	😊/😊
	14.3%	85.7%	0.0%	14.3%	😊/😊	31.4%	65.7%	2.9%	28.5%	😊/😊
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	😐/😐	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😐/😐
	5.7%	91.4%	2.9%	2.8%	😐/😐	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😐/😐
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	5.7%	80.0%	14.3%	-8.6%	😐/😐	2.9%	74.2%	22.9%	-20.0%	😐/😐
	5.7%	77.2%	17.1%	-11.4%	😐/😐	2.9%	74.2%	22.9%	-20.0%	😐/😐
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😐/😐	5.7%	82.9%	11.4%	-5.7%	😐/😐
	0.0%	97.1%	2.9%	-2.9%	😐/😐	0.0%	94.3%	5.7%	-5.7%	😐/😐
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	14.3%	78.6%	7.1%	7.2%	😐/😐	7.1%	71.5%	21.4%	-14.3%	😐/😐
	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	😐/😐	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	😐/😐
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	5.7%	94.3%	0.0%	5.7%	😐/😐	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😐/😐
	8.6%	91.4%	0.0%	8.6%	😐/😐	8.6%	88.5%	2.9%	5.7%	😐/😐
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	2.9%	82.8%	14.3%	-11.4%	😐/😐	2.9%	71.4%	25.7%	-22.8%	😐/😐
	5.7%	71.4%	22.9%	-17.2%	😐/😐	5.7%	74.3%	20.0%	-14.3%	😐/😐

😊=良い (DI>30%)、 😐=やや良い (30%≥DI>10%)、 😐=変わらない (10%≥DI>-10%)  
 😐=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、 😐=悪い (DI≤-30%)

## ●DI（景気動向指数）値の推移



### < 業界通信 >

#### ■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

国スポやイベント、人の動きも良くなってきて関連地域、特に駅周辺等お土産菓子は比較的良かった。販売地域によって売れ行きに温度差があるが、全体的に堅調な需要であった。物価高や販売価格の上昇の影響もあり、販売商品、売れ筋に変化も出ている。原材料関係では原材料、資材等も仕入価格が高値で推移し人件費、光熱費等を含めた製造コストも増加しているの、工夫しながら販売価格への転嫁も随時進められている。(10月)

菓子の需要は、物価高の影響や販売価格の上昇の中、お土産菓子関係も家庭内で消費するお菓子も安定しており、購入価格帯や数量に変化も出ているが全体的には堅調に推移した。原材料関係では仕入価格が高値で推移し人件費、光熱費等を含めた製造コストは増加して厳しい環境は続いているので随時、販売価格への転嫁も進められている。(11月)

#### ■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

日本酒は前年対比93%、本格焼酎は97%となりました。やっと秋らしい気候となりましたが、思う程の伸びはなく、特に県内や業務用の需要が悪く、前年対比では減少となりました。すでに今期の酒造りをスタートした蔵もありますので、来月には新酒も登場します。年末へ向けての国内消費に期待します。(10月)

日本酒は前年対比90%と減少、本格焼酎は103%と増加となりました。日本酒については昨年の秋頃に値上げをした酒蔵が多く、昨年業務用を中心に一時的に需要が増えた蔵があった為、前年対比では今年は減少しているようです。但し冷え込む日も増え、飲食店での宴会等も増えており業務用がやっと動き出した感があるので、年末に向け業務用の需要が増えてくることに期待しております。但し、日本酒業界において全国的に原料米の量が足りない。またこれまで割と高値とされていた酒米よりも主食用米の値段が跳ね上がり、酒米の価格にも影響が出ており、組合員は原料米価格が高騰している上に、契約した数量購入できないという状況となっており、大変厳しい酒造期を

迎えております。(11月)

#### ■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

天候に恵まれて各種のイベント、秋祭り等の人も盛況で、それに合わせて直売所、スーパー等の動きも良かった。また、国スポ関連でお土産品や、外食向け業務用も順調だった。だが慢性的な人手不足、最低賃金の上昇、加えて原料野菜の高値が重くのしかかっている。この辺りを解決しない限り収益の上昇は見込めない。(10月)

先月に引き続き小売り、業務用ともに良い状態が続いている。しかしながら、生鮮野菜や塩漬原料の価格高騰や人件費の上昇、さらに各種原材料費の上昇など、収益の減少が止まらない。値上げを行っても収益の上昇に繋がらないのが現状である。(11月)

#### ■嬉野茶商工業協同組合 代表理事 坂元雄一郎 氏

9月に続き今月もまだまだ暖かい気候で、お茶の販売状況は良くありません。嬉野温泉駅が開業2周年ということもあり、観光客(外国人も含む)が増加し、自宅用やお土産として、お買い求めになられているので、口コミで「嬉野茶」が広がってくれる事を願うばかりです。(10月)

例年、お歳暮商戦の準備のため忙しくなるのだが、11月になっても暑さが残るためか、あまり動きがない。僅かではあるが、P Rのお陰なのか高価格のお茶が売上を伸ばしつつある。(11月)

#### ■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

10月は、当組合員も出展する福岡県大川市の業者向け展示会が開催された。市況に関し、来場者から様々な情報を得ることができ、一様に厳しい一言であった。また、昨年に比べ来場者は減少している状況である。こちらも市況の厳しさを物語っている。11・12月の年末商戦や年明けの商戦に向けて、何らかの仕掛けを行い、インテリアへの関心を高める方策が必要と思われる。(10月)

少しずつではあるが、明るい兆しが数字に表れはじめた。前月比及び前年同月比ともに減少から増加に上振れ、ひとつの明るい景況となった。また、コストに関しても前年同月に比べ上昇した事業所の増加がみられた。厳しい消費状況の中、各事業所で営業努力が数字となって表れてきていると感じた。しかしながら、回復という数字ではないのは確かである。今までの市況があまりにも悪すぎたので、多少の販売増が見られた程度と分析する。まだまだ、消費マインドは節約モードである。(11月)

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

売上は増加したものの、燃料費、人件費の高騰により利益としては厳しい状況となっている。(10月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

当月より組合取扱の手形サイトを短縮するが、その影響を注視している。(10月)

事業者の組合解散の影響による混乱もなく通常に近い状況で推移している。クリスマス商戦に向けたイベントの定着に期待する。(11月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

10月の陶土共同販売高は、対前年同月比96.5%、対前月比104.9%で推移。今年度の平均的な動きで、前年度同期比5%前後ダウンの動き。数量、荷動きとしては、それ以上に減少しており、体感としては数字以上に悪い。副原料、諸資材、運送料等、人手不足による入荷の遅れが目立ち、発注から納品までの長期化に伴う在庫コストの増加、料金の上昇と厳しさは増す。そんな中、主原料の天草陶石も価格改定の話が聞こえてきている。我々の価格調整も必至だと感じる。(10月)

11月の陶土共同販売高は、対前年同月比101.1%、対前月比101%で推移。高齢化、人手不足からくる生産能力を考えると、現状のピークかも知れないと感じる。これが本当にピークの荷動きだとするならば、出荷に対して販売価格のバランスが取れていないように感じる。現状の動きにあった価格の見直しを常に考え収益改善を図っていく必要があると思っている。(11月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

当団地は金属加工、機械部品製造、総合印刷業の企業が主である。売上面は前月比が増加傾向を示し、前年同月比は逆に減少傾向が強かった。収益状況、設備稼働率が前年同月比で、悪化や低下傾向となった。共同受電(19社中、17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が7月107%、8月96%、9月102%で推移し、10月は110%と増加した。なお、電力料金の負担は、使用量は前年同月比で110%であるが、電力会社の「燃料費等調整額」「再エネ賦課金」とも上昇しているため、前年同月比109%となり使用量増に比例して増額となった。(10月)

売上面は前月比、前年同月比とも増加傾向を示し、在庫数量とも増加傾向が強かった。共同受電(19社中、17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が、8月96%、9月102%、10月110%と増加傾向で推移したが、11月は98%と減少した。なお、11月分の電力料金負担は、使用量は前年同月比98%であるが、電力会社の「再エネ賦課金」など上昇しているため、前年同月比105%となり、使用量は減少したが支払額は増額となった。(11月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

建築分野において中小物件は、依然低調に推移しているため、鋼材の荷動きは、かなり悪い状況。原材料費の高騰による仕入れ価格の上昇が依然として続いており、競争の中で価格転嫁が十分に、やりにくい状況が続く収益を圧迫しつつある。先月の東京製鉄の大幅な値下げ発表以降、流通各社は荷動きの悪さも相まって、在庫の狼狽売りの傾向が強まり、H形鋼中心に市況は軟化基調。一方でスクラップが若干持ち直したことで、他電炉メーカーは東京製鉄には追従せず、スクラップ下落見合いの値上げを実施しており、市場と温度差が出ている。高炉は様子見の状況が続いており、品種によって値下げ幅に差がある状況となっている。(10月)

建築分野においては先月同様、中小物件は依然低調に推移、鋼材の荷動きはかなり悪い状況。H形鋼中心に市況は軟化基調が続いているものの、電炉メーカー各社は様子見の状況のため、流通からの値下げ要請には応じない姿勢を維持。ようやく下げ止まりの様相となってきた。スクラップは海外向けで不透明感

があるものの、安定局面に入った模様で今後は市況の大幅な変動は無くなるものと思われる。(11月)

■協同組合戸上会 専務理事 馬渡吉也 氏

通年であれば年末や期末にかけて客先からの発注が増加する傾向にあるが、今年度は低迷したままの状況にある。(11月)

■有田焼卸団地協同組合 藤 雅友 氏

有田焼卸団地協同組合に於いて、卸団地組合員以外の新たな員外商社・員外メーカーの加入後、初めて資金決済代行事業を10月より開始した。秋口の需要期という事もあり、取扱高数字としては、予想した以上の数字は掴めたのではないかと見ている。これを機会に、益々数字が伸びてくることに期待したいと思う。(10月)

11月の資金決済事業の取扱高は、前月比102.37%と先月に引き続き良い動きが見られた。特に業務用関係の動きは、以前の数字から比較すると取扱高数字の方も上昇してきた。迎春向け商品、鍋関係なども需要期という事で良い動きが見られる。11月に開催された秋のちゃん祭りイベント等も店舗売上は前年を上回った数字であった。(11月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 真崎喜隆 氏

10月の青果物は、先月や前年度と比べ入荷量は少なく、価格も高値での推移となっている。また、国スポ佐賀大会が始まり、道路規制で交通障害等もあったが、無事に終わり大変良かった。10月から時給も上がり組合員は減少するばかりで、組合運営も厳しく今後の事が気になっている。また今回、競り審議委員会を立ち上げ、会員と話し合いながら良くしていきたいと思っている。(10月)

今年度は、今までになく高値続きの大変厳しい状況であった。テレビ等で報じられるように、野菜は今までない高値での取引が続き、冬の商材である白ネギ、白菜、大根、人参さらにはキャベツ、キュウリ等全てが高値であり、青果業者は利益を出せない状態が続いている。このままでは利益が出ない、人件費も少ない、仕入は高い等の悪い状態続きである。12月はどうなっていくのか心配である。(11月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

レギュラーガソリンの県内小売価格月平均は、前月より0.1円高の174.2円/ℓで大きな変動はなかった。県内の揮発油(レギュラーガソリン・ハイオク)の販売実績は猛暑の影響で、8・9月は2ヶ月連続で、前年同月比を上回る結果となったが、10月においては雨天による県内イベントの中止もあり、売上は月後半にかけて失速した。(10月)

年内限りで終了予定であった「燃料油激変緩和対策事業」は年明け以降も継続が決まったものの、補助率を12月、1月と段階的に縮小することになった。計算上毎月1リッター当たり5円程度の補助額縮小となるため、小売価格は消費税等を加味するとそれ以上に値上がりが見込まれる。ユーザーへの周知や値上がり前の駆け込み給油等、S・S側は対応が求められる。(11月)

■唐人町商店街振興組合 事務局 平峯貴子 氏

10月4日より近隣の商店街を巻き込み、共通で使用できるクーポン券事業を開始した。このことにより10月は通常よりも客足の伸びが良く、全体的に売上が上がっている状況。(10月)

クーポン券の配布が終了しているお店も見られるが、お客様側が使用するために来店されるため、売上はあまり変わっていない状況。(11月)

■鳥栖本通筋商店街振興組合 代表理事 緒方俊之 氏

商店街ハロウィンパーティーを開催した。材料費、仕入れ代等の高騰が続いている為、収益状況があまり良くないようだ。何ども値上げは出来ない為、店側は大変である。(10月)

11/27大野城商工会から視察に来られ、情報や意見交換を行った。(11月)

■伊万里駅商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

毎年恒例の、おくんち(秋祭り)が月末に開催され、コロナ前と同等の入出で、お盆以降の消費行動が、この日のために抑えられていたような賑わいだった。当地域は季節ごとの行事開催等が多く、消費行動の波が大きい為、しばらくは消費行動が抑えられるだろう。全ての物が価格高騰により物価が上がり、消費者に対する何かしらのイメージ対策・戦略なども共有して

いかなければならない。(10月)

秋祭り・国スポと大きな行事が終わり先月の連絡票に予想を記載したが、コロナ禍に戻ってしまったような人出になった。飲食店を含むほとんどの業種がセット品等で価格調整や内容調整等を行うセールが多く目につく、食品以外の小売では新入荷以前の商品は価格据え置きと提示している店舗も少数ある。一般消費者も食品の小売等で、ある程度見慣れてしまっているとは思われるが、目に映った価格がどう捉えられるかも考えないといけないうだ。(11月)

#### ■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

九州沖縄地区の登録自動車と、軽自動車を含めた令和6年度上半期(4~9月)の新車販売台数は、前年同期比1.0%減の25万9106台となり、2年ぶりに前年実績を下回った。一部メーカーの認証不正に伴う出荷停止が影響した。生産が再開された今後の反転攻勢に期待される。登録自動車は、前年同期比0.1%の増、軽自動車は、前年同期比2.4%減となった。なお、佐賀県では登録自動車が前年同期比5.5%増の8213台、軽自動車は前年同期比100%の7705台だった。また、佐賀県の新車販売に占める軽自動車の構成比では、48.4%で1.4ポイント減少した。(10月)

自動車整備事業の社会的な使命を果たすためには、税制改正等の事業者支援が必要不可欠であることから、令和7年度税制改正等に関して、上部団体の日本自動車整備振興会連合会から国土交通省に対し次のとおり要望した。1.税制改正等要望 ①自動車関係諸税については、簡素化・負担軽減の観点から、受益と負担の関係も含め早期に見直していただきたい。②経年車に自動車関係諸税を重課する制度を廃止されたい。2.税制延長要望 ①中小企業投資促進税制の適用期限の延長。②中小企業経営強化税制の適用期限の延長。③中小企業等経営強化法に基づく固定資産税の特例措置の延長。3.自動車整備業界が抱える課題に係る要望 ①自動車整備技術の高度化、人材不足等の課題克服に向けての支援措置の拡充。②災害時における迅速かつ手厚い支援措置の拡充。(11月)

#### ■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

暖冬のため、冬物の動きが悪い。(10月)

#### ■佐賀県美容業生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

農繁期となり、地域によって客足が減る時期ではありますが、概ね堅調に推移しているようです。(10月)

11月は天候に恵まれ客足も好調だったようです。全日本美容連合会では、物価高騰による施術料金の値上げをお客様にご理解いただけるように、各県トップの新聞に広告を出し、各店にポスターの配布を行いました。今年は4回の研修事業を行いました。コロナ禍以前の参加人数の6から7割といった状況でした。しかし、参加者からは技術講習を望む声は強いと感じました。(11月)

#### ■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

SAGA2024国スポ・全障スポで宿泊等は前年より多かったが、観光客は前年より少なかった。物価及び経費が多くなり利益が少なく、相変わらず人手不足である。(10月)

唐津くんちは前年より26万人増えた。佐賀パルーンフェスタ中止の影響も考えられる。宿泊は物価高騰の為、前年より減少し全体的に不景気である。(11月)

#### ■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

全体の業況は、前年同月より若干上向している。DXやIT活用などの案件が続き仕事は増えているが、一方で全国的にシステムエンジニアが不足し、県内も大きく影響を受けている。組合対象の研修では、生成AI(人工知能)の活用をテーマに募集したところ、30人の定員が埋まった。採用が簡単ではない中、業務効率を高めるため、新しい技術の利用を意識している企業もある。(10月)

上半期の節目である9月までにシステムを納品し、ユーザーの運用を確認したりフォローしたりする10月を経て11月の状況をみると動きは落ち着いている。各社は下半期への受注活動が活発化し、IT補助金の申請締め切りに向けても受注に注力する。上半期は、企業が業務効率化のためDXを推進しようという意識が高まっていると感じた。ただニーズに対応するIT人材が不足しており、どう育成していくかが今後のテーマとなる。(11月)

#### ■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和6年9月の公共事業は、件数では前年同月比で20.6%の増、前月比で42.1%の増、請負額では前年同月比24.9%の増、前月比3.0%の減となっている。住宅着工は、戸数では前年同月比13.6%の減、前月比12.6%の減、工事費では前年同月比17.8%の増、前月比75.1%の増となっている。(10月)

令和6年10月の公共事業は、件数では前年同月比で0.4%の増、前月比で19.9%の減、請負額では前年同月比29.7%の増、前月比29.7%の減となっている。住宅着工は、戸数では前年同月比29.3%の減、前月比26.7%の減、工事費では前年同月比6.1%の増、前月比44.2%の減となっている。(11月)

#### ■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業況：手持工事量は平均2.8か月、工場稼働率は平均85%と、先月とほぼ変わらない。足元の需要低迷が長期化しており厳しい状況である。

動向：地元物件や中小規模物件が少ない状況が継続している。大型物件も物件数はあるが、着工順延など正式決定せず、不安要素が多く仕事量の減少が懸念される。

問題点：記録的な上昇を続ける建設コスト、建設・運輸分野の24年問題、人手不足などの課題が多くあり、受注環境は厳しくなるようだが適正価格での受注が重要である。(10月)

業況：手持工事量は0.5ヶ月~6ヶ月、工場稼働率は50%~100%と先月より減少している。見積りの少ない状況が継続しており、今後も厳しい受注環境が予想される。

動向：県内の鉄骨需要量が前年度より約17%減となり、需要の後退が継続している。需要低迷の長期化で来年度も厳しい状況になるようだ。

問題点：建設コスト高の状況に変化はなく、コスト上昇分を受注価格に転嫁することが急務である。(11月)

#### ■佐賀県電気工業協同組合 事務局長 山口光浩 氏

資材や燃料等の価格高騰及び、労務単価の高止まり等で、特に民間工事において価格の反映がなされていない。引き続き適正価格、適正工期での発注が望まれる。4月からの時間外労働の上限規制の適用、担い手不足の問題等厳しい状況である。(10月)

資材の価格高騰及び労務単価の高騰等で、特に民間工事において価格の反映がなされていない。(11月)

#### ■佐賀県東部管工事協同組合 事務局長 大申哲也 氏

前年度以上に上半期の公共工事受注高は増となり、前年度に増して早期発注がなされた。今年度の発注予定工事は発注済みで、今後は民間の宅地造成に伴う工事発注も見込まれる為、前年度並みの受注は確保できる見通しである。(10月)

前月比及び前年同月比共に公共工事受注高は不変となっている。材料単価の高騰については、発注者側に建設物価版の価格のチェック等で、速やかに設計単価に対応していただいている状況である。民間の宅地造成も開発が盛んで配水本管の布設、個人住宅への給水工事等に追われている状況である。(11月)

#### ■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

(1)荷動きは先月より良かったように思えるが、ミカンに限っては前年に比べ出荷量が減少しているとのことで、輸送量も減少していたようだ。(2)軽油価格は、前月比に比べ若干上がり、前年同月比で6円/ℓ程上がっていた。補助金は16円前後で推移していた。(10月)

(1)青果物の荷動きは、例年と比べ悪かったように思えた。ただトラックの車種によっては車両が不足していたこともあり、運賃も上昇してきた。(2)軽油価格は、前月比若干下がり、前年同月比で4円/ℓほど上がっていた。補助金は、15円前後で推移していたが今後、補助金額の減少が予想されることから、収益状況がさらに厳しくなることが懸念される。(11月)



つどうばい!  
組合の若い力が集 U B A い!  
佐賀県中小企業青年中央会

R6  
05  
PRESS

### 組合青年部全国講習会

日時 11/15(金)  
場所 長崎県

全国講習会が長崎県のスタジアムシティホテル長崎にて開催されました。講習会の中では、ジャパネットグループの地域創生に対する取り組みや、能登地震で甚大な被害を受けた和倉温泉旅館の震災時の対応や被害状況、全国各地の災害に対する取り組み等について講演があり、その後懇親会が行われました。

来年の全国講習会は岩手県で開催されます。



### 令和6年度第6回役員会

日時 11/21(木)18:30~  
場所 佐賀市「中央会1Fルーム」

12月5日の青年部講習会及び2月に開催予定の異業種マッチング会について協議しました。

異業種マッチング会については、今年は県の方にもご参加いただき、意見交換をする場としたいと考えており、県の担当の方にもご参加いただきました。

日程は2025年2月6日(木)、佐賀県、九州経済産業局からも参加していただく予定です。皆様ぜひご参加ください。



### 第7回さが維新まつり

日時 11/17(日)  
場所 佐賀市「佐賀城」付近

初代秋田県権令役として参加



右:小林会長  
左:坂井監事

第7回さが維新まつりが佐賀市内で開催されました。イベントの1つとして地元ゆかりの偉人に仮装して進行する「さが維新行列」があり、毎年友好5団体として協力しております。

今年は没後150年を迎える江藤新平と島義勇がテーマとなっており、当日はスペシャルゲストとしてNHKの大河ドラマ「西郷どん」で江藤新平を演じた迫田孝也さんが江藤新平に扮し、札幌市長の秋元克広さんが島義勇に扮して行列に参加され、多くの人で賑わっていました。青年中央会からは小林会長、坂井監事に「初代秋田県権令」として行列に参加していただきました。



#### 今後の予定

- 異業種マッチング会  
日程:令和7年2月6日(木)  
場所:佐賀市
- 九府中各県会長会議  
日程:令和7年2月21日(金)  
場所:大分県



ごあんない



各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご利用ください!

### 佐賀 UBA 所属組合一覧

(会員数: 34会員 492名)

1. 佐賀青果食品(協)青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協)青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐藤会
6. 佐賀県印刷人若楠会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協)唐津総合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協)若登会
11. 佐賀県造園(協)青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協)青年部
13. 佐賀工場団地(協)青年部
14. 佐賀県電気工事業(工)青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協)青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協)青年部青連会
17. 佐賀県醸造研究会
18. 佐賀県左官組合青年部
19. 佐賀県中古自動車販売(商工)青年部会
20. 佐賀県旅館ホテル(生衛)青年部
21. 佐賀長崎農業機械商業(協)青年部
22. 諸富家具振興(協)青年部
23. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
24. 佐賀県テント・シート(工)青年部
25. 佐賀県瓦事業(協)青年部
26. 佐賀県畳(工)青年部
27. 佐賀県板硝子商(協)青年部
28. 佐賀県東部管工事(協)青年部
29. 佐賀県環境整備事業(協)青年部
30. 小城羊羹(協)青年部会
31. 唐人町(商振)青年部
32. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
33. 有田焼卸団地青年部会
34. 九州珍味食品(協)青年部

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

### 加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!  
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。



# 桂のかわら版

最近の動向から気になるトピックスをご紹介します。

vol.5

12月2日(月)に、多久市「天山カントリークラブ」で、中央会有志による懇親ゴルフコンペを開催しました。晴天の中、11組合14名の方々にご参加いただき、4組に分かれてのプレイとなりました。スコアを順調に伸ばされた方もそうでない方もおられたようですが、なにより今回の一番の目的であった「親睦」を深めることができたように思います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

12月5日(木)には、本会副会長で、諸富家具振興(協)理事長の榊島雄大氏が代表を務めるレグナテック(株)の創業60周年記念セレモニーと榊島氏が執筆した「進撃の地場産業」出版記念パーティーに出席してきました。人々が求めるものは時代によって変化するため家具づくりも常に進化しなくてはならない。一方で変わらないもの、残しておくべきものも多くあるため、できるだけ環境に負荷をかけない工夫で家具づくりに励んでおられるとのことでした。これからも産地である諸富家具業界はもとより佐賀県産業界のリーダーとして、さらなる活躍を期待しています。改めて創業60周年と著書のご発行、誠にありがとうございます。私は読み終えましたので、皆さんも是非ご一読ください。



約7割の方が利用しています

## 確定申告は

### 自動入力できるe-Taxで!

スマホとマイナンバーカードでもっと便利に!

24時間いつでもどこでも利用可能!  
※メンテナンス時間を除く

マイナポータル連携で自動入力!

- ☑ 給与、医療費、ふるさと納税などの情報を自動入力
- ☑ 集計や入力の手間、書類の保管が不要

**佐賀税務署 確定申告会場のお知らせ**

**会場** メートプラザ佐賀  
佐賀市兵庫北3丁目8番40号

**期間** 令和7年2月17日(月)～令和7年3月17日(月)  
※ 土・日曜日・祝日は休みとなります。(3/2を除く)

**受付** 午前9時～午後4時  
◆◆入場整理券が必要です◆◆

**配付方法** ・LINEアプリによる事前発行  
・会場当日配付

入場整理券の配付状況に応じて、早めに受付を終了し、後日の来場をお願いすることもあります。

e-Tax で確定申告をされる方へのサポート

動画で見る確定申告  
申告書の作成手順を動画でご案内しています。

確定申告に関するご質問  
AIチャットボットの「ふたば」がお答えします。

申告期限	
所得税および 復興特別所得税・贈与税	令和7年3月17日(月)まで
消費税および 地方消費税(個人事業等)	令和7年3月31日(月)まで
事業税・住民税	令和7年3月17日(月)まで

・確定申告会場への入場には整理券が必要です。  
※申告書の提出のみの場合は、不要です。

・整理券は会場当日配付しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。オンライン事前発行をする場合は、「国税庁LINE公式アカウント」を友だち追加してから手続きを行ってください。

詳しくは、国税庁HPをご覧ください。

**確定申告**

税務署・都道府県・市区町村

携帯電話のご利用メニューにご協力ください。また、スマートフォンはご遠慮ください。

## SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ~ものづくり企業⑪~

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

### 前田食品工業有限公司(佐賀県漬物工業(協) 組合員)

#### 幻の食材「相知高菜漬」を使用した高付加価値惣菜の開発のための設備投資



日本三大菜漬のひとつ・高菜漬に特化した漬物製造業者として、土づくりからこだわった高品質の高菜を原料とし、伝統的な製法を用いることで長年ブランド力を保ってきました。「本場の本物」に認定された幻の食材を使用した「相知高菜漬」は国内外から高い評価を受けています。有名料理家やJA等とのコラボによる高付加価値惣菜の開発を進める中、食品の安全性を確保するために自動殺菌機と自動乾燥機を導入しました。地元佐賀の地域ブランドの向上と商圏拡大を目指していきます。

#### 本事業への取り組みの経緯



平成19年に少量の種子が発見され、当社によって40年ぶりに復活した佐賀県の「相知高菜」という幻の高菜で高菜漬を製造しております。相知高菜は平成24年一般財団法人・食品産業センター「本場の本物」に認定されました。有名料理人・笠原将弘氏とのコラボで商品を開発した結果、成功を収め、多くの企業から新商品展開の要望をいただきました。さらには海外進出、研究分野への貢献など相知高菜漬は活躍の分野を広げています。コラボやティアップの提案を多くいただく中で、従来の設備では殺菌能力・殺菌精度に課題が出てきたため、新しい機械の導入が必要となりました。

#### 取り組み成果・波及効果



自動殺菌機を導入したことで、低温・中温・高温の温度設定ができるようになり、あらゆる食材が入った惣菜や加工食品を殺菌することが可能になりました。また、最適な乾燥温度・乾燥時間をデジタルで確実・簡単に設定することができる自動乾燥機は製品を均一にムラなく乾燥します。自動殺菌機と自動乾燥機を連結させることにより、ボイル殺菌(自動殺菌機)した後に水で冷却して熱風で乾燥させる(自動乾燥機)という一連の流れがスムーズになりました。結果として食品安全性と作業効率を高めることが実現しました。

#### 補助金を活用してみても・・・

自動殺菌機導入以前は新商品の開発にあたり、殺菌機の性能が足りず、惣菜分野の商品製造が難しい現状がありました。そこで、ものづくり補助金を活用させて頂き低温から高温までの温度設定が出来る自動殺菌機を導入することができ、惣菜の商品開発が出来るようになりました。

今後は漬物としてだけでなく、加工食品、レトルト食材など幅広いカテゴリーで商品開発をし、販売していきたいと思っております。

#### 前田食品工業有限公司

住 所：佐賀県西松浦郡有田町本町丙1497-10  
連絡先：TEL：0955-42-4019



前田食品工業有HP



さがものづくり事例集  
事業の詳細内容はこちら



ものづくり補助金HP

# 中央会の活動動向

## 秋の叙勲受章

令和6年秋の叙勲受章者が決定され、鹿島市管工事協同組合 大隈末義理事長、佐賀県青果食品商業協同組合連合会 眞崎喜隆会長が瑞宝単光章を受章されました。瑞宝単光章とは、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績を上げた人に対して授与される勲章です。大隈末義理事長は技能検定功勞として、眞崎喜隆会長は消防功勞として受章をされています。



大隈 末義氏



眞崎 喜隆氏

## 税の標語佳作

令和6年度税の標語佳作に、石戸初未主任の「インボイス しっかり確認 忘れず保存」が選ばれました！税の標語とは、税を身近に感じていただく啓発・広報活動として、毎年全国間税会総連合会が主催しており、毎年佐賀県中小企業団体中央会から応募をしています。昨年の福田亜理主事の受賞に引き続き、2年連続で受賞者が選出されました。石戸主任おめでとうございます！！



## 佐賀県理容生活衛生同業組合

### フェードセミナー開催

令和6年12月2日(月)に講師に牟田口則之先生をお迎えし、ロイヤルチェスター佐賀にてフェードセミナーを開催しました。牟田口先生は2022年9月にフランス・パリで開催され、30ヵ国以上から約700人が出場した「世界理容美容技術選手権大会」にて個人戦3部門優勝を果たされており、講習会では2名のカットモデルの方のご協力のもと、最新のフェード技術を実際に披露していただきました。参加人数は63名に及び、参加された皆さんは質問をしながら熱心に先生の技術を学ばれていました。

なお、この講習会は当会の中小企業連携組織等支援事業を利用し開催しています。

※フェードとはバリカンでグラデーションをつけるように短く刈り上げるカットのことです

### 当日の様子



## これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

### 【外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー】

外国人材の雇用に関心のある方を対象としたセミナーを2回開催いたします。外国人材の活用に役立つ、在留資格制度の最新情報、職場づくりや県内事業者の雇用事例をご紹介します。ご興味がある方はぜひご参加ください♪

#### 【1回目～現地とオンラインのハイブリッド開催～】

開催日時 1月30日（木）13：30～16：30

開催場所 セミナー グランデはがくれ（佐賀市天神2-1-36）

視 察 レグナテック株式会社（佐賀市諸富町山領266-1）

#### 【2回目～現地のみ～】

開催日時 2月5日（水）13：30～15：30

開催場所 イイダ靴下株式会社（杵島郡江北町山口1619）

■お問い合わせ先 佐賀県中小企業団体中央会 組合支援推進課

### 【まるごと相談CARABAN 開催】

2月13日（木）に唐津市内で個別相談会&ミニセミナーを開催します。

個別相談会についてはBCP策定やDX推進など専門的な事から、パソコンやスマートフォンの操作など些細な事まで何でもご相談ください。中央会職員がお悩み解決に向けてお手伝いいたします。詳細は改めて各組合へご案内させていただきます。

■お問い合わせ先 佐賀県中小企業団体中央会 経営企画課

## ♡♡ 利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 **経営企画部** までご一報ください!

## 編集後記

歳を重ねるにつれ、時間の流れを早く感じると言われます。まさしく、年々そう感じるようになってきたように思います。

新鮮味のない単調な毎日を繰り返した結果、時間の流れが早く感じるとの事です。

確かに、目新しいイベント等の予定がある時は、それまでにあれこれ考えて待ち遠しく感じるものです。

普段の生活では、不安の少ない慣れたことばかりをやりがちです。少しストレスを感じるくらいの新しいチャレンジに取り組むことで、体感時間が長くなり、人生をお得に過ごすことができるそうです。

新しい年が始まるのを機に改めて自分の生活を見直して、あっという間に過ぎていく毎日に、新たな発見を1時間分でもプラス出来たら良いなと思っています。

(Y.N)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.267

令和7年1月6日発行



**佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号  
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail [staff@aile.or.jp](mailto:staff@aile.or.jp)

# HAPPY DESIGN SURVEY

## 幸せデザインサーベイ

「幸せ」が、企業の成長を起動する  
一緒に幸せな会社を創りましょう

「幸せデザインサーベイ」は、  
商工中金の新サービスです。  
詳細については、  
<https://www.happydesignsurvey.com>  
をご覧ください。

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸せに  
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自のサーベイ(調査)です。

監修: 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 保井俊之教授



売上と幸せの  
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEB で簡単!

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の  
本音が聞ける

個人情報特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な  
ソリューション

数値が悪くても大丈夫! 豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952 (23) 8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

# さが共済の“各種共済制度”

## 個人・企業の財産

(建物・家財・設備什器等)  
に関する共済

○火災共済\*1

○自動車総合共済\*2  
○自動車事故費用共済

自動車  
に関する共済



建物が燃えた



台風で瓦が  
飛んだ



土砂崩れで家が  
全壊した



病気で入院した



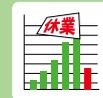
仕事中にけが  
をした



料理中にやけど  
をした



従業員が  
けがをした



事故による休業で  
売り上げが減った



けがで就業  
不能になった

## 病気やけが

に関する共済

○医療総合保障共済\*2  
○傷害総合保障共済\*2  
○生命傷害共済  
○交通事故傷害共済\*2

○労働災害補償共済\*2  
○中小企業者  
総合賠償責任共済  
○所得補償共済  
○休業補償共済  
○休業対応応援共済\*2

## 企業・経営者の備え

に関する共済

今月の  
PICK UP!

\*1 (共同元受) 佐賀県火災共済共同組合・全日本火災共済協同組合連合会 \*2 (元受団体) 全日本火災共済協同組合連合会

今月の  
PICK UP!

## 『自動車総合共済』

～自動車に関するリスクに備える～

警察の統計によると、佐賀県は、人口10万人当たりの人身交通事故発生件数が令和5年度は全国ワースト4と依然として状況は深刻なものとなっております。

自動車総合共済では、相手方への賠償（自動車事故により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊してしまったとき）をはじめ、お客様ご自身や搭乗者の補償（自動車事故によりご契約のお車に同乗中の方がけがをされたとき）、そしてお客様の車の損害についても補償します。



歩行者にけがをさせた



他人の車に衝突した



事故でけがをした



洪水で車が水没した

近年、交通事故における賠償額は高額化しており、対人賠償では5億2,000万円、対物賠償では2億6,000万円を超える判決例もあります。当組合では、これらの賠償リスクを補償する共済や、お客様自身のおけがやお車の損害を補償する共済をご用意しておりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

本文書は共済制度の概要について記載した案内文書です。詳細につきましては、組合または取扱代理所へお問い合わせください。なお、共済金をお支払いできない場合等につきましては自動車総合共済約款、および自動車総合共済パンフレットをご覧ください。



今日も明日も安心  
さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F  
TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907 <https://www.sagakenkasai.org/>

2024年7月1日以降用